

※短歌は 20 作品を掲載します

咲きはこる桜を仰ぎ嘆美する生活くらしそれぞれ古い人五人
寒き夜の痛みわ侘びし花燃える快適の息吹きひたすら待ちぬ
熊谷の妹にもらしい歌壇集多い秀歌に舌をまきまき
カレンダー日に一度めくる楽しいよ日曜祭日待ちて楽しや
三歳で別れた父が亡くなって都会の遺産考え朝餉あさけ
ひ孫来て居間賑やか四方から手を差し延べる玩具おもちゃに走る
真新しい白いTシャツ着たように白木蓮は春風に咲く
ちろちろと流るる清き高麗川たかまがはの浅瀬の石に腰をのばせし
同窓会どうさうかいより安堵と寂しさと四年後に会ふを生く支へとす
趣味クラブ歩みの残る会計簿締めて残金次年度へ繰る
日よう日老女五人で宝登の山足ゆるやかに青くすむ空
杳よほき日の暮らしも今は懐かしと妹皆と語れる至福の時間
追悼の三月は去り爛漫の花にはなやぐ季となりけり
麗ら日や夫の快方を願ひつつデイサービスデイサービスの車を見送る
聞きたびに浮かぶ昭和の在りし日が昼の憩いのテーマメロデー
春の日に日本発祥伝統柔道五輪選手に汗で観る
春が来て初夏とも思や又冬や季は吾れに似て誠まぐれ!!
しば犬のまん丸黒い目にうつる白くかがやくくらまにかい
広報を配る役割最後にて心を込めてポストに入れる
我が家から見える美の山どうとうと桜に飾られ日本画のごと

三沢 貞恵
皆野 新井 愛子
皆野 新井 八郎
皆野 新井 岳樹
皆野 新井 昭広
皆野 新井 民子
皆野 新井 万亀
皆野 新井 藤原マキ子
皆野 新井 引間 万亀
皆野 新井 浅見 豊子
皆野 新井 眞下 杏子
皆野 新井 叶子
皆野 新井 戸塚喜久雄
皆野 新井 平 八郎
皆野 新井 戸塚喜久雄
皆野 新井 新井 弘延
皆野 新井 太幡琉美花
皆野 新井 村田ハツ代

中村 琴江 選 投稿数 19 句

碾ひきたての米粉もらひて蓬摘ももむ
皆野 引間 千鶴
評蓬は若葉を摘みお餅の材料とした草餅でお馴染みです。若草色を摘むと独特の香りが立ちます。作者は碾きたての蓬でお餅を手作りし春の味覚を堪能なさったのでしょうか。新鮮さの伝わってくる秀句です。早春の句、寒さに耐えてきた庭木、作者は降る雨の中に芽立ちを待つ木々に目を向けたのです。ひと雨毎にふくらむ芽、それは万物のよろこびです。すんなりとした秀句です。

早春の雨おいしさう庭の木々
皆野 大沼シヅ子
すこしだけ地球傾けて飲むラムネ
皆野 市川 岳樹
荒鋤すきをして揺すり出す春の草
三沢 眞下 杏子
まえ歩きうしろ歩きも花の中
皆野 吉田香代子
春の雲滯の水面にあそびをり
皆野 関根 助市
野の香り庭に集めてすみれ草
皆野 住谷 光子

薯いも植いもえて労ふ宵の赤ワイン
三沢 新井 民子
山頂は梅の香が圧おす空青し
皆野 根岸 詩子
見上げればしだれざくらの白いかさ
皆野 小四年 太幡琉美花
不整合ふせいごう古代を思ふ春の海
上日野沢 四方田利男
畑仕事日は永くなり寺の鐘
国上 藤原マキ子
退院の車窓に桜遠花火
皆野 戸塚喜久雄

俳句・短歌を募集
作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
総務課へお寄せください。
8日必着 1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう



愛梨ちゃん
下田野区
田島哲也さん
恵理香さん

おしゃべり上手な愛梨ちゃん。
みんなに愛されスクスク育ってね♡



杜真くん
上原区
矢部良行さん
恵さん

お兄ちゃんと一緒に、でっかい
男になれよ~☆



悠汰くん
戦場・土京区
門平篤志さん
朋さん

いっぱい食べて大きくなってね



陽くん
大淵区
黒澤 和美さん
守さん

明るく元気に成長してね

※満1歳の赤ちゃんを募集します。6月号の締め切りは、5月10日(火)まで。ホームページからも応募できます。